

あなたの意思を伝える

体調や病状の変化、思わぬ事故などで、意思表示が明確にできない状態になった時のために、その時に受けてみたい医療・ケアについて考えておきましょう。

医療・ケアチームがあなたの意思決定を支援します。

1. 医師から、病状や治療等の選択肢、今後の予測などの適切な情報提供を行います。
2. 医療・ケアを受けるご本人およびそれを支えるご家族が、医療・ケアチームと十分話し合いを行えるようにします。
3. ご本人の意思を最優先とし、ご家族や医療・ケアチームが納得できる意思決定となることを目標とします。
4. ご本人の意思は、病状によって変化しうるものであることを踏まえ、ご本人やご家族との話し合いを必要に応じて行うようにします。
5. 話し合いの内容はその都度文書にまとめ、医療・ケアチームが情報共有を行います。
6. 人生の最終段階における医療・ケアの開始・不開始、変更、中止等は、医療・ケアチームによって、医学的妥当性と適切性を基に慎重に判断します。
7. ご本人の意思確認ができない場合は、以下の手順によって、ご本人にとっての最善の方針を決定します。
 - ① 家族等が本人の意思を推定できる場合は、その推定意思を尊重します。
 - ② 家族等が本人の意思を推定できない場合は、本人に代わる者として家族等と十分に話し合います。
 - ③ 家族等がいない場合および家族等が判断を医療・ケアチームに委ねる場合は、医療・ケアチームの中で十分に話し合います。
8. 話し合いの中で、意見がまとまらない場合や合意が得られない場合は、第三者である専門家の助言を得ることもできます。

年 月 日

診療所名

医師名

あなたの意思を伝える



あなたにとって大切なことは？

あなたの人生で大切にしたいことは何ですか？ これから先、どのように暮らしていきたいですか？
あなたの目標・希望・想いについて、気持ちを整理してみましょう。

- 楽しみがあること
- 身の回りのことが自分でできること
- 先々に起こることを詳しく知ること
- 一日でも長く生きること
- 家族や大切な人との時間を大切にすること
- その他 ()

あなたが受ける治療やケアの希望は？

体調や病状の変化、思わぬ事故などで、意思表示が明確にできない状態になった時のために、その時に受けてほしい医療やケアについて考えておくと、もしもの時に安心です。

① あなたが受けてほしい治療・処置は？

- できるだけ長く生きるための治療を受けたい
- 痛みやつらさを軽減するための十分な処置や治療を受けたい
- できるだけ自然な形で、穏やかに最期の時を迎えられるような治療を受けたい
- その他 ()
- わからない

② もしも、介助が必要になった時は、どこで、どのように過ごしたいですか？

- どこで？ 自宅 病院 施設 その他 () わからない
- どのように？ 家族に協力してもらいたい
- 食事やトイレなど、最低限自分でできる生活がしたい
 - とにかく長生きしたい
 - 家族に迷惑かけたくない
 - その他 ()

③ もしも、病状が進み、最期の時が近くなった時に過ごしたい場所はどこですか？

- 自宅 病院 施設 その他 () わからない

あなたの代わりに医療やケアの判断は誰にしてほしい？

あなた自身が判断したり希望を伝えられなくなった時、あなたの代わりに判断をしてもらいたい人を考えておくことは大切です。代わりの判断は誰にしてほしいですか？（カッコ内は優先順位）

- () 配偶者 () 子ども _____
- () 親 戚 _____ () 友人等 _____
- () 代理人 _____ () その他 _____

年 月 日 本人氏名

同席者氏名 (続柄)

医 師 名